

各位

上場会社名 株式会社 ホープ
 代表者 代表取締役社長 政場 秀
 (コード番号 1382)
 問合せ先責任者 取締役経営管理部長 吉田 周史
 (TEL 0166-83-3555)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年2月5日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,614	32	39	0	0.42
今回修正予想(B)	4,485	△68	△60	△110	△144.55
増減額(B-A)	△129	△101	△100	△110	
増減率(%)	△2.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	5,159	33	39	24	32.08

平成28年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,234	△34	△5	△23	△31.23
今回修正予想(B)	2,996	△154	△110	△136	△178.55
増減額(B-A)	△237	△119	△104	△112	
増減率(%)	△7.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	3,672	△43	△20	△13	△18.12

修正の理由

(通期連結業績予想数値の修正理由)

主力であるいちご果実販売において、昨年11月、12月の気候が温暖に推移し、国産促成いちごの出荷が年内に前倒しとなったことで、年明け以降1～2月にかけて市場への入荷量が少なく、極端な品薄状態となりました。これにより、市場相場価格は、高値で推移した前年よりもさらに1～2割程度高値で推移いたしました。その影響により、販売数量が確保できなかったことに加え、仕入価格上昇分を販売価格に転嫁することができず、利益が大幅に減少いたしました。3月以降入荷量は回復いたしました。1～2月の品薄時に大手取引先を中心に、いちご果実使用量を削減した影響が継続し、販売数量を回復させることができませんでした。これにより、予定していた売上高、利益を確保することができませんでした。

(通期個別業績予想数値の修正理由)

上記、通期連結業績予想数値の修正理由と同様であります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (28年2月5日発表)	—	0.00	—	15.00	15.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績	—	0.00	—	15.00	15.00

(平成27年6月期)					
------------	--	--	--	--	--

修正の理由

当社は、利益配分について、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定配当を継続、維持しつつ業績を考慮して、積極的な配当政策を行うこととしております。

しかしながら、上記の業績予想修正を踏まえ、誠に遺憾ではありますが、期末配当につきましては前回予想の1株当たり15円から無配とさせていただきます。

以上